

日本海総合病院に、呼吸器外科に通院歴のある患者さんへ

日本海総合病院では以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本機構倫理審査委員会の承認を得て行うものです。この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	Dual-portal robotic-assisted thoracic surgery versus multi-portal robot-assisted thoracic surgery in patients with lung cancer 肺癌患者におけるデュアル・ポータル・ロボットによって援助された胸部外科手術対マルチ・ポータル・ロボットによって援助された胸部外科手術（論文投稿）
研究責任者	松尾 草明*、金内 直樹、渡辺 光、甲州 健太
研究の目的	原発性肺癌のためにデュアル・ポータル・ロボットによって援助された胸部外科（DRATS）葉切除術の結果をマルチ・ポータル・ロボットによって援助された胸部外科（MRATS）葉切除術と比較することを目的とする。
研究の概要	2022～2023 年にリンパ節郭清でロボットによって援助された胸部外科（RATS）葉切除術を受けた原発性肺癌患者のカルテ記録を、過去にさかのぼって調査した。
個人情報の取り扱い	研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守する。取り扱う情報には要配慮個人情報が含まれており、情報は紙媒体及び電子媒体で記録される。記録には患者氏名は含まれないが、研究に関する情報の公表においては、個人が特定されることがないように配慮する。
問い合わせ先	〒998-8501 酒田市あきほ町 30 番地 日本海総合病院 呼吸器外科 松尾草明 TEL:0234-26-2001(代)